

令和元年度

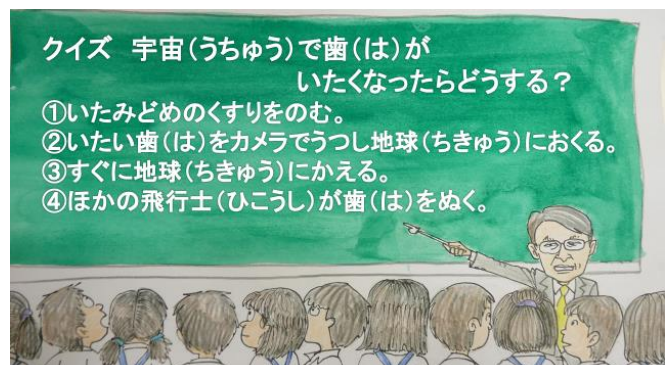
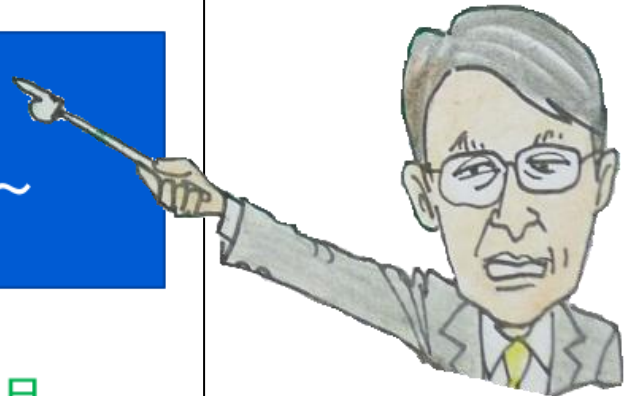
10月の保健室

10月11日（金） 学校歯科医 石川先生による「宇宙での生活」の
保健講話を実施しました。

保健講話

うちゅう せいかつ
宇宙での生活
～歯(は)や口(くち)について～

れいわがんねん
令和元年10月11日



- 宇宙に行くと気圧が変化するため、むし歯の治療が不十分だと、痛みだすことがあります。そのため、宇宙飛行士は宇宙に行く前に治療をする必要があります。
- 宇宙で歯が痛くなったら、他の宇宙飛行士が治療にあたることがあります。そのために訓練も受けるそうです。痛くなったからといって、すぐに地球に戻ることができないからです。
- 宇宙でも地球にいるときと同じように歯みがきを行います。
- 現在の宇宙食は地上食とほぼ変わらないものが食べられる様になりました。